

功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を 16 階に移して植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。シンポジウム参加者は、無料でご参加いただけますので、お時間の許す方は是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成 28 年 9 月 14 日(水) 17:00~

開催場所 「北とぴあ」16 階 (天覧の間)

第 31 回功労賞受賞者 (3 名 : 五十音順)

伊 東 祐 孝 氏 (いとう すけたか)

職 歴 神奈川県園芸試験場、同県病害虫防除所等

業 績 ○ カキノヘタムシガ成虫が水銀灯の予察灯に誘殺されることから、発生時期の予察法を開発することで、適期防除の確立に貢献された。
○ クリの重要害虫モモノゴマダラノメイガの発生生態を明らかにし防除法の確立に貢献された。
○ 三浦半島に初発生したキャベツ根こぶ病の蔓延防止に奮闘された。

落 合 政 文 氏 (おちあい まさふみ)

職 歴 福島県果樹試験場、同県農業短期大学校等

業 績 ○ リンゴの主要病害である斑点落葉病の発生生態の解明と薬剤耐性菌に対する対策を確立し、防除に貢献された。
○ モモ灰星病の発生生態を解明し、防除法を確立された。
○ モモせん孔細菌病の発生生態と防除法の研究に取り組み、その研究成果に基づいた解説書により全国のモモ産地への技術普及に貢献された。

高 橋 佑 治 氏 (たかはし ゆうじ)

職 歴 秋田県果樹試験場、(一社)日本植物防疫協会

業 績 ○ リンゴの主要害虫のモモシンクイガ、ハマキムシ類、ハダニ類、クワコナカイガラムシ等の適期防除の励行と防除経費の低減化に貢献された。
○ リンゴ害虫の発生予察と防除薬剤の検討を行い、安定的な無袋栽培を実現された。
○ 果樹ハダニ類の薬剤抵抗に関する研究で、圃場での簡易検定法を実証し、生産現場での効率的な防除体系を確立された。